

高山ダム



【ダムの諸元】

ダム型式:アーチ重力式コンクリートダム
 堤体積:約213.9千m³
 堤高:67.0m
 堤頂長:208.7m
 流域面積:615.0km²
 湛水面積:2.6km²
 管理開始:昭和44年8月

【ダムの目的】

1. 洪水調節
2. 流水の正常な機能の維持
3. 新規利水
4. 発電

京阪神の主要水源の先駆けとして1969年に管理開始した高山ダムは、ダム形式も珍しいですが、貯水池(月ヶ瀬湖)が3つの府県(京都府、奈良県、三重県)にまたがるというのもレアです。

2019年は
管理開始50周年♪

英語版のWEBにも周辺のみどころ情報満載♪
Kizu river areaで検索!!



水道用水の供給先



2019年5月8日の
フラッシュ放流♪
(クレスト全門使用)

高山ダム湖(月ヶ瀬湖)の周りには楽しいスポットがたくさんあります♪

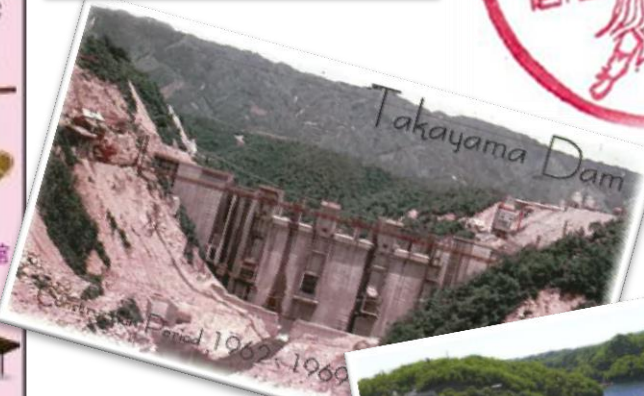


自然の家はすぐそこ♪

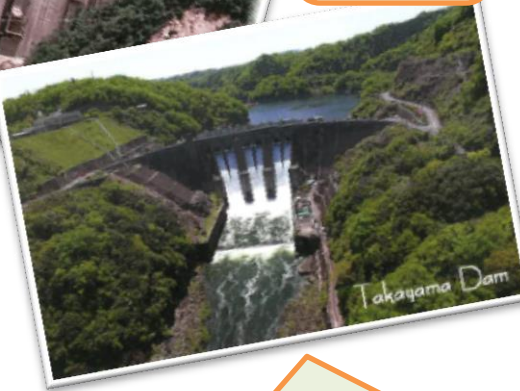
高山ダムの思い出に絵葉書と風景印はいかが♪



高山郵便局様の風景印はダムと雨乞い祭り♪



高山のまわりに遊びに来てね～♪ぼくは自然の家にいるよ♪



貯水池の名前は月ヶ瀬梅溪にちなんでいます。梅の他、お茶、桜と四季折々に美しく、温泉もあります♪



すぐ近くの「南山城村自然の家」様で、高山ダムの絵葉書が販売されています。また、高山郵便局様では高山ダムがデザインされた風景印(消印)があります。旅の思い出に是非どうぞめえ～めえ～ヤギのご一家も待ってます♪

その昔、縄文時代には、この名張川周辺には採集生活を営む人々が暮らしていたようです。梅と桜とお茶、そして「水」、収穫物は変わりましたが、恵み豊かな地域なのです。高山ダムで開発された水は阪神地域の生活と経済を支えています。環境守って、よい水を！



高山ダム携帯サイト
<http://kokoten.com/u1/takayamadam/>